

大型バスの燃料装置のリコールについて

平成 24年12月18日

リコール届出番号3071

平成24年12月18日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型観光バスにおいて、燃料ホースから溶け出した亜鉛が軽油中の成分と反応して生成された化合物によって燃料噴射装置の内部バルブが固着する場合があります。そのため、エンジンの異音、白煙の発生、エンジン制御システム異常の警告灯点灯などが生じ、最悪の場合、エンジンの始動不良や吹け上がり等に至るおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、燃料ホースを対策品に交換します。また、エンジンを点検して燃料噴射装置に異常が認められたものは全数交換します。

3. 対象車両

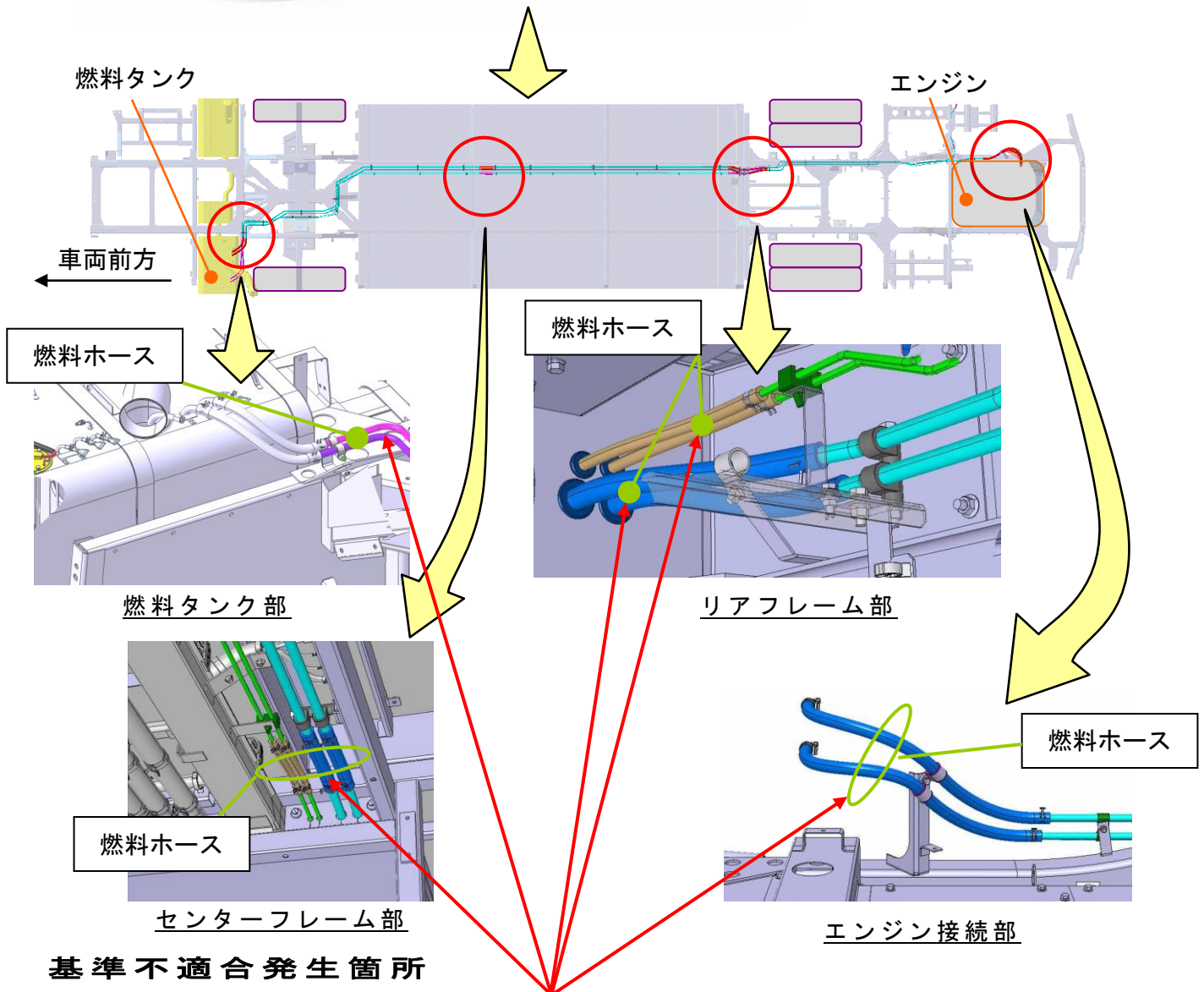
- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	通称名	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
LKG-AS96VP	スペースアローA	AS96VP-20001～AS96VP-20016 平成22年9月22日～平成23年2月25日	12
LKG-AS96VP	スペースウイングA	AS96VP-20005～AS96VP-20017 平成22年11月2日～平成23年3月17日	5
		製作期間の全体の範囲 平成22年9月22日～平成23年3月17日	合計17台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



大型トラック・バスにおいて、燃料ホースから溶け出した亜鉛が軽油中の成分と反応して生成された化合物によって燃料噴射装置の内部バルブが固着する場合があります。そのため、エンジンの異音、白煙の発生、エンジン制御システム異常の警告灯点灯などが生じ、最悪の場合、エンジンの始動不良や吹け上がり等に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料ホースを対策品に交換する。また、エンジンを点検して燃料噴射装置に異常が認められたものは全数交換する。

注：□は、交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「HD163」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

バス：車両左後方点検リッド裏